



サポーターが水生昆虫の説明(キャンプ)



水の中を観察(キャンプ)

貴重な体験で1歩ずつ成長

サポーター 小高 宏樹

こども自然探検隊は約40人、学校の一学級と同じくらいの人数で活動しています。一学級と同じくらいといっても、小学校の1〜6年生が集っているのです、とても良い交流の場となっています。

探検隊では、5〜6人の6つの分隊に分かれているので、一つの分隊に各学年の人がそろいます。なので高学年の人は低学年の人に団体行動の大切さなどを教えます。また、全員が、低学年の人との接し方を学ぶこともできます。

僕も、小学2年と5・6年の時に参加していました。ま

た、中学1年から高校1年の今までは、サポーターという指導する立場で参加しています。おかげで、小さな子どもとの接し方がとても分かるようになりました。この「力」を持っていく友達はそうはいないと思います。なので、自分の中で、自信を持てる力の一つとなっています。このように、探検隊では誰もが貴重な体験を通じて1歩ずつ成長していくことができます。

今後子どもと自分の成長のために、活動を続けていきたいです。

多くの人たちとのつながりで新たな発見

サポーター 小高 樹生

僕は今年、隊員からサポーターになりました。初めてのサポーターでは、不安などもありましたが、無事に一年を終える事ができました。

主な活動は佐久地域を中心とした自然観察や博物館の見学です。また、夏には軽井沢でキャンプを行います。キャンプでは自然観察やレクリエーションだけではなく、家の人からはなれて一晩過ごすことで、自立することの大切さを学びます。

こども自然探検隊の良い所は幅広い多くの人たちとつながりを持つことです。特に南小と北小の数少ない交流の機会でもありません。今までにながりのない人とのつながりを持つことで、新たな発見があると思います。

僕は探検隊の隊員だった時に協力すること、耐えること、やりとげることなどを学びました。今年からは、サポーターという少し違った立場になったので、自分が探検隊から学んだことを、隊員の子たちに教えられるように努力していきたいです。

今年度初参加の一年生

北小学校

古越 一輝

あおさがすごくきれいでした。キャンプや山登りではつかれたけど、がんばれてよかった。

佐々木 陽冬

植物をみたり、昆虫や鳥をみたり、楽しかったです。

内堀 駿介

キャンプのときみんなとカレーを食べたのがうれしかったです。

南小学校

菅井 雄斗

ぼくはキャンプが一番楽しかったです。みんなで、なぞなぞやキャンプファイヤー、花火をしました。

木村 若葉

キャンプで川遊びが楽しかった。また、2年生になってもやりたいです。

有賀 大和

血の池の水の色は、だいたい色でした。川の水の、わきだすところの水を飲んでみたら、ちょっとしょっぱかったです。



火おこし(キャンプ)



カレー作り(キャンプ)

友と学んだ探検隊

北小学校6年 森泉 麻里奈

私は今年でこども自然探検隊は5年目です。

今年一番印象に残ったのは湯の丸高原です。湿地帯を歩いているときに見た、花がとてきれいでした。その花の中でも、コマクサという高山植物がとても気になりました。ふつう、コマクサはピンク色が代表的だけれど白色を見ることができて、とてもうれしかったです。

今年で最後の自然探検隊でしたが、南小の人たちと交流でき、楽しく過ごすことができました。来年もサポーターとして参加したいと思います。



冬鳥の観察

楽しかった自然探検隊

南小学校6年 居垣 大地

今年、初めて自然探検隊にはいりました。

最初の自然教室は、ピッキオの森に行って鳥を勉強して、シジュウカラ・ゴジュウカラ・キセキレイ・セキレイなどをおぼえました。

次に、石尊山の登山をしました。源水を飲んだり、頂上に行って、たらのめをとったりしました。

一泊二日のキャンプもして、ごはんを炊いたり、川の生き物を観察したりしました。

浅間山の火山博物館で何回もコースを歩いたりしました。このときは車によって、ずっと気持ち悪かったです。最後に佐久で水鳥の観察をしました。

1年間楽しかったです。



森泉 麻里奈さん

一年間の分隊長を終えて

南小学校6年 長南 愛

私は、日本に来て初めて山に登りました。それに、テントで寝たのも初めてでした。

私が、一番楽しかったのは、8月にキャンプに行ったことです。夕食は、みんなでカレーを作りました。みんなで作ったので、すごくおいしかったです。寝るときは、ちよつとコワくてあまりねむれませんでした。

川遊びもしました。すごく冷たかったです。キャンプで友達もたくさんできました。

私は、自然探検隊を通して、いろいろなことを学びました。初体験が多かったのでよかったです。とても楽しい一年間でした。でも、分隊長としては、あまりよくできませんでした。ニンムカンリョウ!!



居垣 大地さん

自然探検隊を終えて

南小学校6年 村山 彩華

私は、この自然探検隊で初めてやったことが、とてもたくさんありました。初めての山登り、キャンプ、いろいろな事をやったけれど、どれも楽しかったです。

山登りはとてもつかれたけれど自然のいろんな事を知ることができました。

キャンプや、テントで寝るのも初めてでした。水遊びをしたりカレーを作ったりして一番思い出に残りました。

自然探検隊にはいつていなければ、自然にはぜんぜん興味がなかったと思うし、むずかしい花や鳥の名前も覚えられなかったと思います。とても楽しかったです。こども自然探検隊にはいつて本当によかったです。



長南 愛さん・村山 彩華さん

編集後記

最初は緊張して下を向いていた子どもたちが、さまざまな経験を重ねることによって、自分から目を輝かせて参加していく姿が印象的でした。

ガイドの方が良く見て、良く聞くことが大事と話すとき、子どもたちは耳をすませ、目をこらして辺りを観察し、登山では、急な坂もありました。高学年の子が、低学年の子を励ましたり、助けたりしていました。

最大のイベントのキャンプでは、親元を離れて自分でご飯を作ったり、自然の中で遊んだりするので、嫌がるのかなと思いましたが、みんな積極的に参加していました。また、活動しているときは、会う人に元気にあいさつをしていました。

サポーターには探検隊を卒業した、中学生や高校生が参加し、自分が学んだことを、伝えていきます。その中で、隊員もサポーターも互いに成長していることを、取材で感じました。皆さんもこども自然探検隊で、自然を学ぶだけでなく、幅広い人とのつながりをもつてみませんか。